

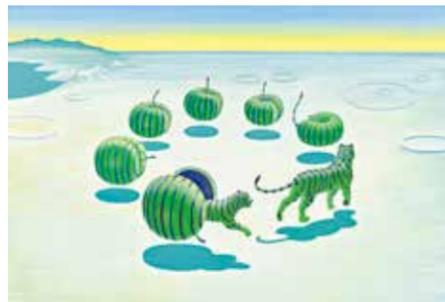
市美術館企画展

## 大・タイガー立石展 POP-ARTの魔術師

絵画、陶彫、漫画、絵本、イラストなどのジャンルを縦横無尽に横断しながら独創的な世界を展開したタイガー立石(立石紘一、立石大河 1941-1998)。時代や社会を象徴する人物やイメージなどを多彩に引用して描かれたその作品は、和製ポップ・アートの先駆けとして注目を集めました。1965年からはナンセンスな漫画も描きはじめ、子どもたちの間で流行した「ニャロメ」という言葉は赤塚不二夫と交流があった彼の造語でした。



「立石紘一のような」1964年  
高松市美術館蔵



「とらのゆめ」原画1984年 個人蔵

その後イタリアへ渡り、1985年からは千葉市と市原市を拠点に活動し、絵本や陶彫作品も制作しました。

本展では、日常があべこべになるような立石の不思議で魅力的な世界を、約200点の作品・資料からひもときます。

**会期** 4月10日(土)～7月4日(日)10:00～18:00(金・土曜日は20:00まで) 5月6日(木)・24日(月)、6月7日(月)休室

**会場** 市美術館8、7階展示室

**料金** 一般1,200円、大学生700円、高校生以下無料

## 関連イベント

市民美術館講座「極私的タイガー立石論」

📅5月22日(土)14:00～15:30 📍11階講堂

👤60人 申市美術館ホームページから。📍千葉市美術館 🔍

📍市美術館 ☎221-2311 📠221-2316 第1月曜日休館

## 都川水の里公園 稲作体験講座

公園内の田んぼで田植えから稲刈りまでを体験できます。

**日時** 5月2日(日)、5～10月の日曜日のうち6回、9:00～12:00 全7回

**会場** 都川水の里公園 **定員** 45人程度

**料金** 1,000円 **注意事項** 小学生以下は保護者同伴

**申込方法** 4月14日(水)必着。往復はがきに必要事項のほか、参加者全員の氏名・フリガナ・年齢、返信用の宛先を明記し、〒265-0053若葉区野呂町108若葉公園緑地事務所へ。FAX:📠wakaba.URP@city.chiba.lg.jpも可。

詳しくは、📍千葉市 都川水の里公園 🔍

📍若葉公園緑地事務所 ☎228-0080 📠228-5421

## 春のいずみ地区におでかけしよう

## ①富田さとにわ耕園のシバザクラ

春の風物詩、約12万株のシバザクラが開花の時期を迎えます。

**会場** 富田さとにわ耕園

**見頃** 4月中旬～下旬



## ②市制100周年の花文字

季節の花を用いた花文字展示を行います。

**会場** 富田さとにわ耕園、下田農業ふれあい館、中田やつ耕園

**見頃** 4月～5月上旬



## ③家族お米作り体験

田植えと稲刈りを体験しませんか。

**日時** 5月16日(日)、9月12日(日)、10月3日(日)9:00～12:00 全3回

**会場** 若葉区谷当町の田んぼ

**内容** 田植え、稲刈り、新米の配布(高校生以上2kg、小・中学生1kg)

**対象** 家族またはグループ(小・中学生は保護者同伴)

**定員** 100人

**料金** 高校生以上4,000円、小・中学生2,000円(就学前児無料)

**申込方法** 4月16日(金)必着。往復はがき(1組1通)に必要事項のほか、参加者全員の氏名・フリガナ・年齢を明記し、〒265-0076若葉区下田町971下田農業ふれあい館へ。FAX:📠shimodafreai08.10@ec2.technowave.ne.jpも可。

## ④いずみ地区をめぐるウォーキングコースを紹介

いずみ地区の豊かな歴史・文化・風土にふれるウォーキングコースをホームページで公開しています。🔍いずみウォーク 🔍

📍①富田さとにわ耕園 ☎226-0022 📠226-0501

📍④農政課 ☎245-5757 📠245-5884

📍③下田農業ふれあい館 ☎237-8011 📠237-8988

## 昭和の森親子米作り体験

田植えから稲刈りまで、親子で体験してみませんか。

**日時** 4月24日(土)、6月26日(土)、9月11日(土)9:30～12:00 全3回

**会場** 昭和の森

**対象** 小学3～6年生と保護者 **定員** 30人

**料金** 駐車料金=1時間100円(最大400円)

**申込方法** 4月15日(木)必着。往復はがきに必要事項のほか、参加者全員の氏名・フリガナ・学年を明記し、〒267-0061緑区土気町34昭和の森管理事務所へ。

📍昭和の森管理事務所 ☎294-3845 📠488-5223